

J's REPORT

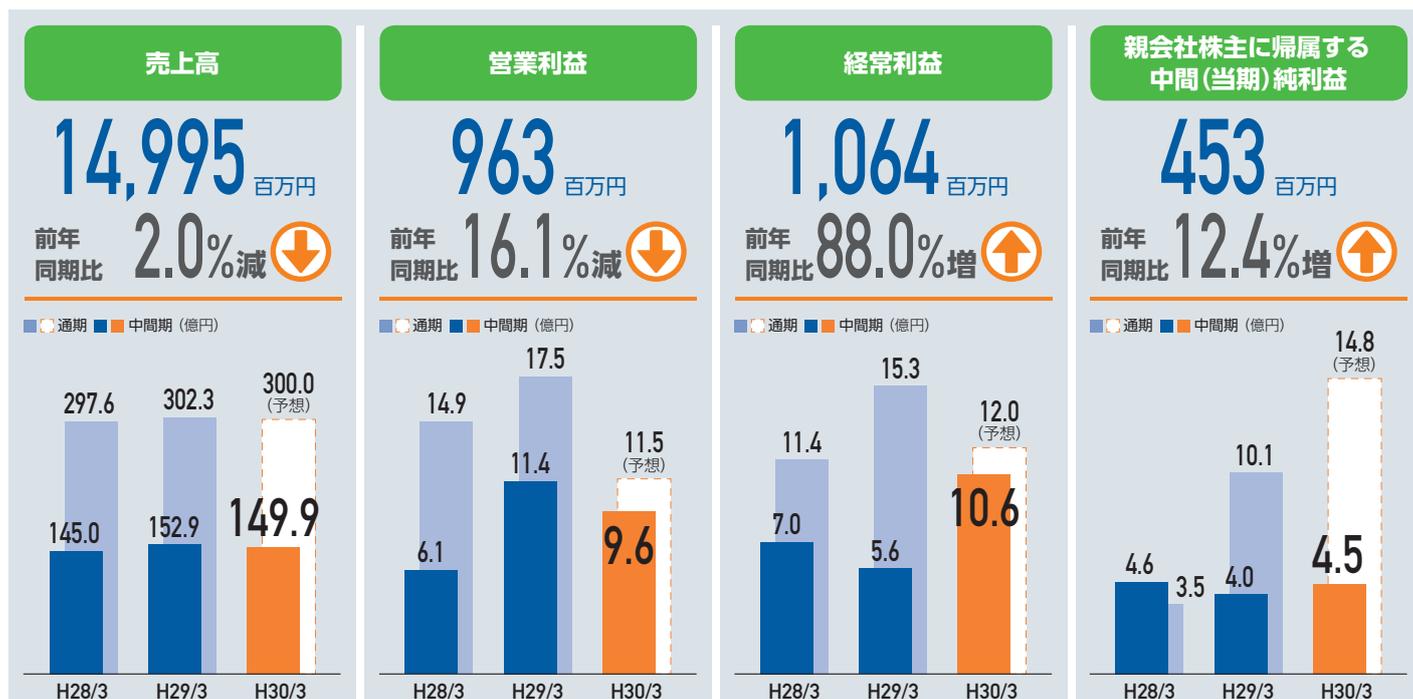
第65期 中間期株主通信 [平成29年4月1日～平成29年9月30日]

日本金銭機械株式会社
JAPAN CASH/MACHINE CO., LTD.

Consolidated Operating Highlights

連結業績ハイライト

平成30年3月期中間期



▶ 主力であるゲーミング市場における新設カジノの減少、国内遊技場向機器市場における遊技機規則改正の影響による先行きの不透明感などから、前年同期に比較して売上高は減少し、営業利益も減少いたしました。一方、円安による外貨建資産に係る為替時価換算差益の計上などにより経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期に比較して増益となりました。

平成30年3月期の通期見通し



▶ 国内の遊技場向機器事業の市場環境が期初の想定以上に厳しく、同事業の減収が見込まれることなどにより、営業利益、経常利益は前期より減少いたしますが、訴訟の和解金を受領したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前期より増加する見通しであります。

ご挨拶

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第65期中間期の株主通信をお届けするに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

当中間期の業績については、主力市場（ゲーミング、遊技場向機器）において厳しい事業環境が続き、売上高や営業利益は減少いたしました。しかし、当期のテーマとして掲げる「既存事業の市場シェアの維持拡大」、「新規事業の成長促進の加速化」に向けた新たな取り組みの芽は、昨年実施した遊技場向機器市場における事業譲受けによる製品ラインナップ拡大や、東南アジア諸国を中心とする潜在的な需要の掘り起こしなどによって、少しずつではあるものの、着実に成長しております。今後、この芽が大きな果実となり、株主の皆様へ還元できるよう、下期以降の業績拡大に向けて鋭意邁進してまいります。

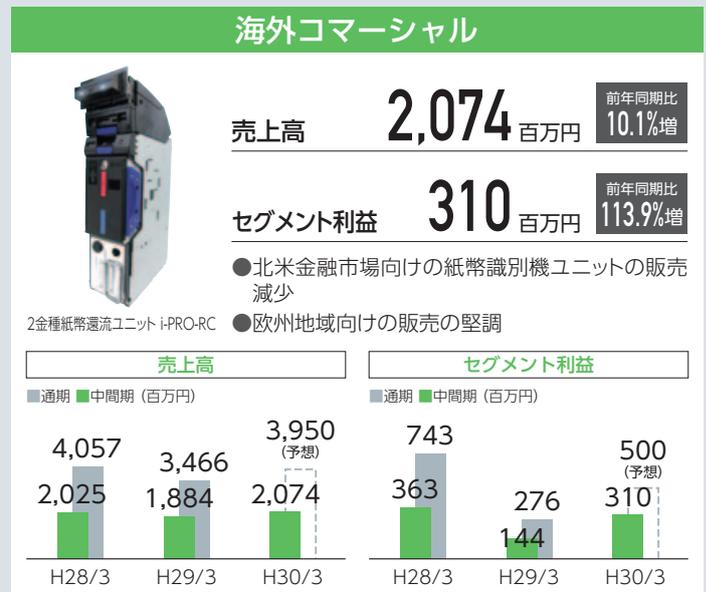
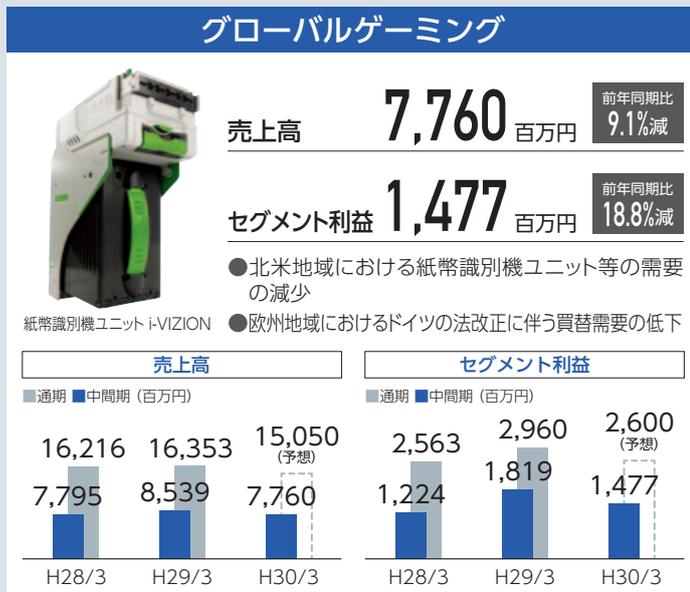
株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成29年12月

代表取締役社長 上東 洋次郎

Segment Overview



Topics

1 国内外の様々なショーに出展



Global Gaming Expo (G2E) 2017年10月3日～5日

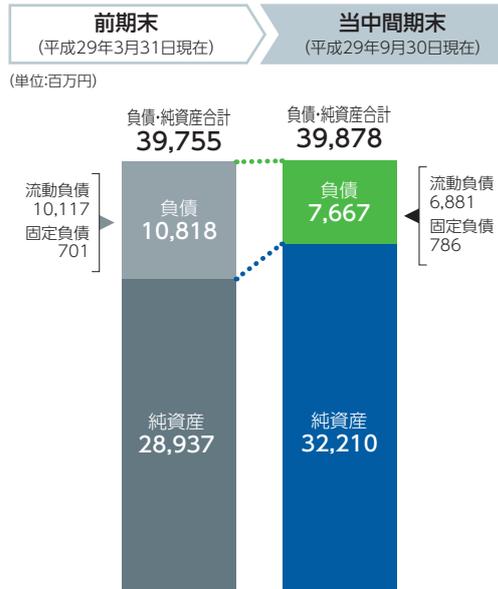
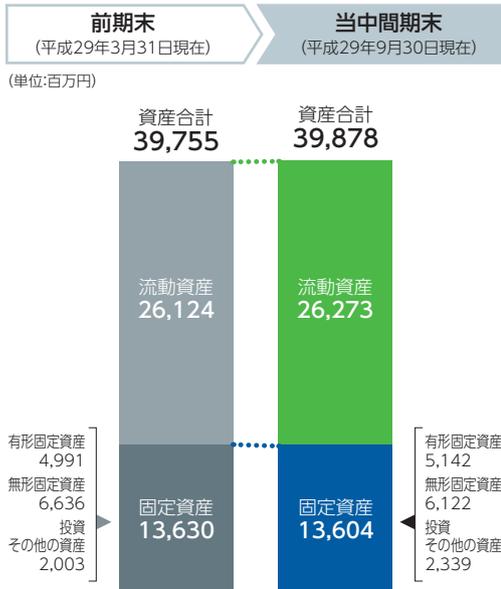


ツーリズムEXPOジャパン インバウンド・観光ビジネス総合展 2017年9月21日～23日



ASEAN RETAIL 2017 2017年7月13日～16日

米国・ラスベガスで開催されたカジノ・ゲーミング業界最大級の展示会であるGlobal Gaming Expo、東京で開催されたインバウンド・観光ビジネス総合展や、タイ・バンコクで開催されたASEAN RETAIL 2017に現地企業と共同出展を行うなど、既存・新規を問わず、潜在的な需要の掘り起こしに取り組んでおります。

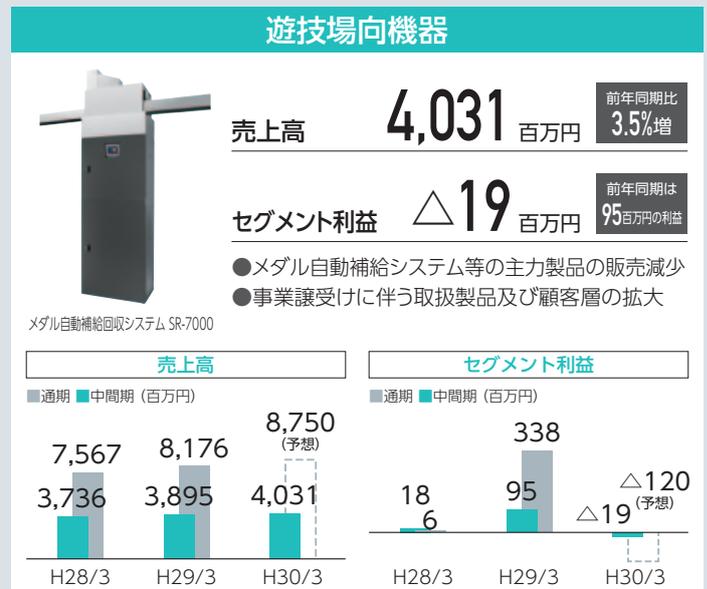
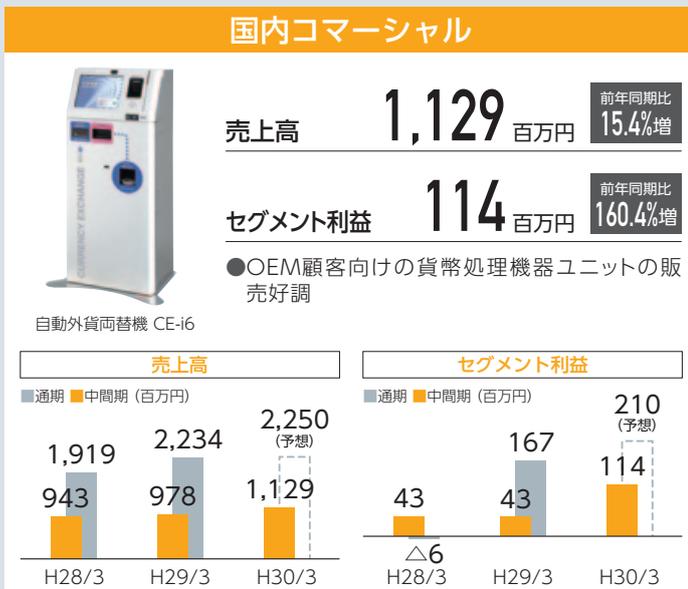


POINT

資産・負債・純資産

流動資産は、「現金及び預金」が新株予約権を利用した資金調達により増加したことなどにより増加いたしました。また、固定資産は、企業買収の際に計上した無形固定資産である「のれん」の償却が順調に進んだことなどにより減少いたしました。負債は、企業買収時における「短期借入金」の一部を返済したことなどにより減少し、純資産は、新株予約権の行使による自己株式の処分に伴い、「自己株式」が減少したことなどにより、増加いたしました。

セグメント別概況



トピックス

2 高速紙幣識別機ユニット「RDM」の発売と、紙幣還流ユニット「MRX」の市場投入

高速紙幣識別機ユニット「RDM」

RDMは、納金機に組み込むユニットで、大量の紙幣の処理を短時間(1秒間に6枚)で行うことができます。世界市場をターゲットとして販売を開始しており、特にインドなど新興諸国での展開を期待する製品であります。

紙幣還流ユニット「MRX」

MRXは、紙幣受取りと払出しの両機能を一体化させた紙幣還流機です。こちらも世界市場、特にアジアの流通、交通市場をターゲットに、2018年度の本格的市場投入に向けて各種ショーにて製品機能のアピールを行っております。



高速紙幣識別機ユニット RDM

紙幣還流ユニット MRX

会社概要

商号	日本金銭機械株式会社 JAPAN CASH MACHINE CO., LTD.
設立	昭和30年(1955年)1月11日
本社	大阪市平野区西脇二丁目3番15号
東京本社	東京都中央区東日本橋二丁目23番2号
資本金	2,216,945千円
当社グループ拠点 (国内営業拠点)	大阪、東京、札幌、仙台、金沢、静岡、名古屋、 広島、松山、福岡、鹿児島、浦添(沖縄)
(海外営業拠点)	ラスベガス(米国)、デュッセルドルフ(ドイツ)、 ミルトンキーンズ(英国)、シドニー(豪州)、 マカオ、上海(中国)
(研究開発拠点)	大阪、東京、バンコク(タイ)
(生産拠点)	長浜(滋賀)、香港、深圳(中国)

取締役及び監査役

取締役会長	上東 宏一郎
代表取締役社長	上東 洋次郎
常務取締役	牧 比佐史
常務取締役	伊澤 輝
取締役	高垣 豪
取締役	吉村 泰彦
取締役(社外取締役)	ブライアン・アンドリュウ・スミス
取締役(社外取締役)	吉川 興治
常勤監査役	中村 泰三
常勤監査役(社外監査役)	上野 光宏
監査役(社外監査役)	小泉 英之
監査役(社外監査役)	森本 宏

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

単元株式数	100株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル) (受付時間 平日9時~17時)
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

株式の状況

発行可能株式総数	118,000,000株
発行済株式の総数	29,662,851株
単元株式数	100株
株主数	20,373名

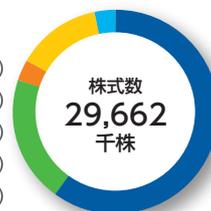
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
上東興産株式会社	4,661	15.73
上東宏一郎	2,707	9.13
上東洋次郎	1,458	4.92
上東好子	638	2.15
株式会社りそな銀行	563	1.90
株式会社三井住友銀行	503	1.70
トーターエンジニアリング株式会社	416	1.41
日本生命保険相互会社	403	1.36
株式会社みずほ銀行	389	1.31
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託05)	341	1.15

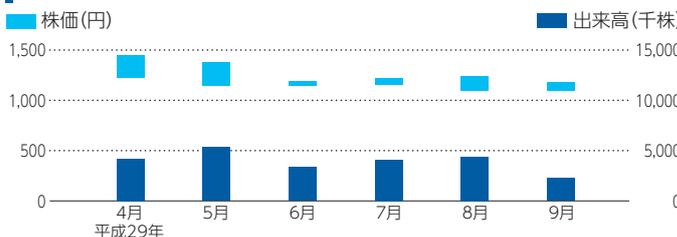
(注)持株比率は自己株式(20千株)を控除して計算しております。

株式分布状況

個人、その他	17,817千株(60.07%)
事業法人、その他法人	5,916千株(19.95%)
外国法人等	1,065千株(3.59%)
金融機関	3,898千株(13.14%)
証券会社	964千株(3.25%)



株価・出来高の推移



公告方法	電子公告により行う。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。 (公告掲載URL) http://www.jcm-hq.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部
証券コード	6418

株式に関する「マイナンバー制度」について

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券会社でお取引をされている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 特別口座に登録されている株主様
左記特別口座の口座管理機関までお問い合わせください。



日本金銭機械株式会社
JAPAN CASH MACHINE CO., LTD.

〒547-0035 大阪市平野区西脇二丁目3番15号
〈お問い合わせ先〉広報・IRグループ TEL (06) 6703-8400

